

**スタートアップを活用したリスキリングによる中小企業デジタル化支援業務
スタートアップ応募申請書**

企業名	株式会社デジタル推進
企業ウェブサイト URL	https://aaa/bbb/
担当者名	デジタル 花子
連絡先(TEL)	03-9999-9999
連絡先(メールアドレス)	tokyo@com

1.事業適合性について

1-1.貴社について記載ください。

代表者(役職・氏名)	代表取締役社長 デジタル 太郎
設立年月日	2015年4月1日
本社所在地	東京都千代田区
従業員数(基準日)	50人(2023年4月1日時点)
主な事業	・法人向けデジタル人材育成講座 ・法人向けデジタル機器導入コンサルティング ・デジタル人材派遣サービス

1-2.同意いただける場合、チェックマークをつけてください。

募集要項に記載の本事業目的、事業内容について

理解した

1-3.事業実績について記載ください。

① 公共事業受託実績(官公庁、地方自治体、公的団体)があればご教授ください。

団体名	事業名
●●県	●●事業
●●市	●●プロジェクト

※詳細内容がわかる資料があれば添付ください。

1-4.本事業主旨に照らして貴社の強み、アピールポイントなどがあれば記載ください。
 (企業へのフォロー体制や中小企業支援実績、類似の公共事業実施実績、本事業への意気込みなど)

弊社は●●県からの受託事業で中小企業向けにデジタル化を促進する講座を提供した実績があるため、その際のノウハウを活かし、本事業に取り組んでいく。また、弊社ではこれまでもITパスポート取得、RPA導入といった基礎的な内容の講座を実施し、高い満足度を得られているため、本事業でも受講生のフォローができる体制をしっかりと構築し、都内中小企業のデジタル化を促進していけるよう尽力していきたい。

2.提供講座について

2-1.現状の講座提供状況について記載ください。(講座は一連のカリキュラムではなく最小単位のもので回答ください。)

講座数	約 100 講座
平均的な講座時間数	30 分～60 分 程度
講座提供形態 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> e-learning(リアルタイム) <input checked="" type="checkbox"/> e-learning(オンデマンド配信) <input checked="" type="checkbox"/> 対面(1 対複数) <input type="checkbox"/> 対面(1 対 1) <input type="checkbox"/> その他()
提供可能分野	<input type="checkbox"/> デジタル戦略策定 <input type="checkbox"/> デジタルマーケティング <input checked="" type="checkbox"/> AI <input type="checkbox"/> データ分析、活用 <input checked="" type="checkbox"/> ノーコード、ローコード <input type="checkbox"/> セキュリティ <input checked="" type="checkbox"/> バックオフィスのデジタル化 <input checked="" type="checkbox"/> IT パスポート取得 <input checked="" type="checkbox"/> G 検定取得 <input checked="" type="checkbox"/> データサイエンティスト検定取得 <input type="checkbox"/> その他()

2-2.本事業で想定する講座提供方法についてご記載ください。

- ① 本事業でのメインカリキュラムは 20～30 時間程度(1 回 1 時間～1.5 時間程度、週2～3回程度、3 カ月程度受講)の受講時間で基礎レベルを身につけることを想定していません。この基礎レベルのカリキュラムについてご回答ください。

基礎レベルイメージ:以下のようなレベルを想定

例1:担当者がECサイト構築やバックオフィスの自動化等に向けて事業者(ITツールベンダー等)に発注ができるようになる、自社の業務活動についてデータを用いた分析を自力行えるようになる 等

例2:デジタル化に関するリテラシー・知見が低い経営者層が会社の経営計画にデジタル化の観点を盛り込むようになる

例3:普段、インターネット検索や簡単なワード、エクセル処理を行っている従業員等がITパスポート、G検定、データサイエンティスト検定等の取得もしくは同等レベルの知識を身につける

既にかリキュラムがある 既存ではないが今後対応可能 対応不可

- ② ①の質問に関して 20～30 時間程度のカリキュラムをご回答ください、なお、その際、提供形態を併せて記載いただき、可能な限りオンデマンド配信のみにならないよう記載ください。

(1)講座テーマ(基礎):基礎的ITリテラシー講座

時間割	実施内容(提供形態)
1～14 時間目	ITパスポートに準じた講義(e-learning(オンデマンド配信))
15 時間目	復習テスト及び解説(e-learning(リアルタイム))
16～29 時間目	G検定に準じた講義(e-learning(オンデマンド配信))
30 時間目	復習テスト及び解説(e-learning(リアルタイム))

(2)講座テーマ(基礎):DX基礎講座

時間割	実施内容(提供形態)
1～14 時間目	デジタル技術とそのポイント(e-learning(オンデマンド配信))
15 時間目	復習テスト及び解説(e-learning(リアルタイム))
16～29 時間目	新技術(メタバース、chatGPTなど)の活用方法(e-learning(オンデマンド配信))
30 時間目	復習テスト及び解説(e-learning(リアルタイム))

(3)講座テーマ(応用):データ分析講座

時間割	実施内容(提供形態)
1～10 時間目	データ分析理論、使い方を学ぶ(e-learning(オンデマンド配信))
11～20 時間目	Excelを用いたデータ分析手法(e-learning(オンデマンド配信))
21～29 時間目	回帰分析による予測作成(e-learning(オンデマンド配信))
30 時間目	復習テスト及び解説(e-learning(リアルタイム))

